

# ひまわり通信

SSKS  
No.74



## 福祉有償運送車両を

## 利用するにあたって

理事長  
隅 一 清

当会も、福祉有償運送事業を始めて、来年で二十年になります。福祉車両一台で、水間宅(前会長)で、お誕生会や、書道、食事会、レザークラフト、手話等、いろいろな集まりがあり、それに参加する障害者や高齢者を移送してました。ドライバーも専属の人が一人でやってました。当時は、東京都から年間六百五十万円の助成金を、毎年頂いていたので、ドライバーの給料はボーナスを併せて四百万円に近い金額でした。移送の他に、リサイクル事業もやっていたので、近所のスーパーに空き缶を回収に行つて、缶つぶし機で一個ずつ、つぶして袋に詰め、一ヶ月に一度業者が回収にきました。一回六〜七万円になってました。事務所も水間宅の一階にありました。食事会では私が腕を奮つて作っていました。

あれから二十年、車両も持込み車両と会の車両を合わせると十二台、登録ドライバーも十五名在籍していますが、各自各様に理由があつて、週一回とか週二回しか出来ない人や、他の仕事がある人等で毎日動ける人は、ほとんどいません。最近、区の公報や、ホームペ

ージ等を見て、急に連絡して、今すぐ車を廻してほしい、等と云う方が多くなりました。

会は介護タクシーではありませんので、ドライバーが事務所に常駐していません。配車要望の連絡があつて、ドライバーに連絡をして、事務所に車を取りに来て、利用者のお宅に伺うには、最低で三十分は必要です。ドライバーと連絡が取れないと、もつと時間がかかります。

基本的には、NPO法人の車両を利用するためには会員登録が必要になります。国土交通省が会員を移送することと定めていますので...

しかし、利用する前に、入会金、年会費を払つてから利用する人は皆無です。当然で、利用する方から考えれば、利用勝手がいいか? 地理的に考えてどうか? 等があります。

何回かお試し利用をしてから入会する方もいます。現在区内にNPO団体は七団体あります。料金体系は、各団体皆違いますが、基本的には、走行距離と時間併用なので、団体の事務所に近い方が、料金的に割安になります。

通院、通所、買物、社会参加等に当会の移送サービスをご利用頂くことは、大変有難いのですが、朝一番に連絡があつて、今すぐにかかは対応できない方が多くなります。お出かけの予定が分かりましたら、なるべく早目にご連絡頂くくと有難いです。これから、寒い時期になり、昨年のような大雪になると、基本的には、透析通院の方最優先になります。交通渋滞などで時間が読めないで、他の利用者は、お断りすることになります。

幸い長期予報では、今冬は、暖冬とか...利用者には優しい、使い勝手の良い移送サービスを、続けて参りますので、何卒宜しくお願い致します。



九輪草

# 海水浴体験記（車いす編）

萩原真司

本年八月、車いすご利用のヒューマンハーバーの会員の方と、千葉県館山市、沖の島にて海水浴を楽しみましたので、その様子をご紹介させて頂きます。

車椅子で海水浴を楽しむには、幾つかの課題をクリアしなければなりません。例えば、海水浴前後の更衣と温水シャワーの利用に海の家が利用できるかどうか、波打ち際までの砂浜を車椅子でどのように移動するか。

また、海の中で安全に遊泳を楽しむにあたり、必要な器具は何か、それをどのように調達するのか、更に遊泳中の協力者をどう募るのか、これ等の課題を全てクリアして初めて実際に海水浴が可能となります。

幸いなことに、私が療養生活を送っていたときに知り合った方の中に、障がいをお持ちの方と海を楽しんでいた方がおり、彼に相談したところ、快く協力して頂ける事となりました。また、彼の働きかけで、砂浜移動用車椅子（ランディーズ、写真参照）が館山市に設置されている事も判りました。更に、彼の仲間が青少年のマリンスポーツをサポート、指導している団体を運営していることもあって、その団体から、フローティングベストの調達、遊泳中のサポートをして頂けることから、海水浴の実現が可能となりました。

海水浴の様子は、参加者の感想でお伝えさせて頂きます。

○砂浜用の車いすは楽チンで乗り心地満点（\*）  
海に入ったのも二十年ぶりで気分爽快でした。また行きたいです。

色々とお世話になりありがとうございます。今回は海の中をじっくりと観察したいです。

○海で海水浴なんて究極なタイヘンな事を経験させて頂きまして、ありがとうございます。

小さな頃を、想い出しました。

人生でコレが最後だと思いい、海にお礼を言ってきました。よ。

でもマタ行くかもしれないので、さよならは言いませんでした。

海辺の鑑定団の方達にも、スッゴクお世話になりました。（以上、参加頂いた方の感想でした）

海水浴後は、館山市の天然温泉でくつろぎ、地元の海鮮料理を楽しみました。参加者十三名、地元の協力者五名でのツアーでした。



ランディーズ



# ひまわり旬会

菅野孝夫 選

小松原 錦子

こころもち工事の音の秋に入る  
たつぷりとつましく活け吾亦紅  
秋刀魚焼く私の老後こんなもの

宮沢 みどり

亡き父の背もたれ斜め簾の椅子  
中秋のスーパームーン雲寄せず  
銀ぶらの帰宅をのばす秋の暮

矢我崎 和子

秋の雲アルプス近き湖に  
活火山御嶽山の星月夜  
大仰にアメリカ芙蓉ゆれそよぐ

太田 和子

独り居にせまる深夜のはたした神  
いたどりの花房ゆれて鉄路錆ぶ  
子供らの散りゆく小路翳雲

大谷 のり子

信州の黒酢ごまだれ冷し蕎麦  
忍野八海秋がそつくり水の中  
新月に人立ちどまる跨線橋

小田原 郁代

海からの花火見物船に揺れ  
三浦半島車道にずらり西瓜売  
通り過ぎ振り返り見る金木犀

亀井 歌子

一人聞く昭和の歌や心太  
甦る術後の視力秋涼し  
台風一過洗濯物を爽快に

堀之内 千代

千切れ雲ひとはけの雲今朝の秋  
中世の鐘鳴り渡るパリの秋  
良く生きて伊豆の谷間に湯浴みせり

# 行事報告

## 暑気払い食事会

八月二十三日（土）於 狛江

イタリア食堂ヴィーノ・ウノ

今年も恒例の暑気払い食事会が、狛江のイタリアンレストランで開かれました。

参加人数が過去最多の三十五名で、うち車で移送する人が二十五名で、移送車両も五台ではカバー出来ないで、タクシーを利用しました。

狛江は遠いので、健常者も電車を利用しません。電車、バスが利用出来る場所に今後は変更する予定です。土曜日だったので、ドライバーも通常の移送業務の合間を見て、参加者の移送に協力してもらいました。

参加者 三十五名



### お献立

- ・農園の前菜  
（狛江の新鮮野菜を使って）
- ・桃の冷製カッペリーニ  
（細いパスタ）
- ・自家製天然酵母石窯焼きパン
- ・狛江のとれたて野菜サラダ
- ・鮮魚のソテーと  
庄内SPF豚のロースト
- ・クレーム・ド・ブリュレ  
（焦げたクリーム）
- ・珈琲又は紅茶

## 甲府、ぶどう狩りと

### ワイン工場見学の旅

九月二十八日（日）

何年か前にぶどう刈り狩りをやった勝沼のぶどう園を久しぶりに訪れました。

ここは、食事処も広く、団体客専用なので、すべて手馴れていて、安心出来ます。

朝から好天に恵まれ、道路も混雑していませんので、昼前に到着、ぶどう畑に案内されて、味見しながら収穫し、収穫した分をお買い上げという感じです。食事は五目ご飯でした。

昼食後は再びバスに乗って、近くのワイン工場に見学へ。バリアフリーで、工場内を一週して試飲コーナーへ。片っ端から、試飲だか、がぶ飲みだか分からない人も二、三人いました。

お土産に気に入ったワインを買って、帰路につきました。

参加者 三十名

## 秋の一泊二日研修旅行

### 苗場、紅葉見学の旅

十月二十五日（土）～二十六日（日）

昨年の秋にカメラマンの友人に誘われて、湯沢の大源太山を見に行き、日本で一番長いドラゴンドラというロープウェイに乗って、あまりの紅葉の美しさに、これは、ぜひ当会の会員達にも見せてあげたいと、今年計画しました。

夏に下見にきましたが、このドラゴンドラは十月十日～十一月十日までしか運行していないので、乗れませんでした。



昼食の岩原スキー場にある、レストランも、友人の紹介です。限られた予算の中ですので、好きなものを充分、食べられなかったかも知れませんが……。宿泊した、ホテルエフは、オーナーが裏磐梯の五色沼にもペンションを持つていて、十年前に当会で一泊、湖畔の宿の星空に参加者が感激した思い出があります。好天に恵まれた紅葉見学とりんご狩りの旅は、参加者一同、満足していました。

参加者 二十名

# 行事予定

12月・1月

## ◎9月、日帰りバスハイク

今年もやります！ みかん狩り！ 甘くて、美味しいと好評なので・・・

中村君にマイクロバスを運転してもらって、早川でみかん狩りをして、真鶴で昼食を食べ、帰ってきます。今年も一人五キロのみかんの、お土産つきです。

- ◎日 時 十二月六日(土) 野沢発九時
- ◎会 費 一人五〇〇〇円(バス代、昼食代)
- \* 自宅へバス乗り場までの移送は別途
- \* 参加ご希望の方は、お早めに！

## ◎区民ふれあいフェスタ

今年のふれあいフェスタは、十二月七日(日)です。作品展は二日(火)〜七日までです。

朝から、区長の障害者表彰式や、各種イベントが開かれています。当会のバザーも開いていますので、ぜひお出かけ下さい。

送迎希望者は隅迄、連絡下さい。



昨年フェスタ展の展示です



昨年のみかん狩り

## ◎日帰り忘年会旅行

今年の忘年会旅行は、趣を変えて、芝居見物とショーを楽しみます。

今年の五月に研修旅行で勝浦に行った帰りに昼食を食べた処です。昼食後にホールで、夕方まで、芝居とショーを見物します。

芝居は一ヶ月ごとに一座が入れ替わり、追っかけのおばさん達で、盛り上がりです。前の方はタタミですが、当会は、後方のテーブル席です。ぜひご参加下さい。

- ◎場 所 九十九里太陽の里
- ◎日 時 十二月十三日(土) 九時出発
- ◎会 費 一人六千円(昼食代、見学科他、野沢迄の移送料は別途です)

\* 参加希望者は、十一月二十五日迄に事務所にお申し込み下さい。  
今回は野沢から現地まで、現地のバスを使用します。

## ◎大野義雄、クリスマスライブ

今年三月に華空間で、コンサートをやった、大野さんが今年の締めくくりとして、クリスマスライブを、華空間でやることになりました。姪(メイ)ごさんの大野ゆかりさんが踊る女子舞も今回は全員集合の五名で踊ります。宜しかったら、お出かけ下さい。

- ◎日 時 十二月十七日(水) 十二時〜
- ◎会 費 一人 八千円
- \* 十二時十五分〜 お食事タイム
- 開演は一時三十分からです。
- \* 希望の方は送迎します。
- \* 十一月末迄に隅迄、連絡下さい。

# 編集後記

先号のこの欄に書いた、山の会のメンバーで、現在、菅平高原で隠居生活を送っている仙人に会いに行つて来ました。中村さんにマイクロバスを運転してもらい、学芸大学を出発、関越、上信越道を通つて上田、菅平ICで下車、真田幸村の城址がある真田村を抜けて、菅平高原へ。再来年のNHKの大河ドラマは、真田幸村とかで、あちこちで前宣伝をしていました。

山路を登ること三十分、菅平方面と軽井沢方面に分かれる分岐点とあづまや山頂に向います。標高千五百米の山頂に立つ高原ホテルは、洒落た洋風のホテルでした。

仙人？を迎えて、星の見える露天風呂に入ったり、いわなの骨酒を飲んだり、昔の若い頃に登った山の話に花が咲き、企画して良かったと感じました。昔山の会、其の後写真真業界で関東一円を飛び歩き、今は障害者と高齢者を連れてあちこちとドライブ！ 昔の山の仲間が、あんたはマグロと一緒に、死ぬまで動いていないと死んじゃうから、今の生活が合っている！とか。そういえば、ゆっくり落ち着いたことが無かつたネット、矢張り張りマグロだーッ S記

## 「ひまわり通信」74号

2014年11月9日発行

編集 特定非営利活動法人

編集責任者 ヒューマンハーバー世田谷 隅 一 清

住所 世田谷区野沢3-4-18-102

TEL 03-34487-5081

FAX 03-34422-9281

発行人 障害者団体定期刊行物協会 世田谷区砧6-26-21(定価100円)